配達支援システム 内部設計書

第0版 ONO-Systems

平成 30 年 11 月 15 日

目 次

1	開発対象のシステム概要	2
2	開発環境	2
3	動作環境	2
4	命名規約	2
5	ネットワーク設計	3
6	Android モジュール設計 6.1 モジュール構成	3 3
7	Server モジュール設計	3
	7.1 モジュール構成	3
8	データベース設計	3
	8.1 各テーブルの詳細	3
	8.1.1 利用者テーブル	
	8.1.3 商品テーブル	4
	8.1.4 管理者テーブル	4
9	バージョン管理規約	4

1 開発対象のシステム概要

本システムは、配達物の配達支援を行うシステムです。主な機能を以下に示します.

- 利用者への通知機能
- 配達員の位置情報の表示機能
- 利用者の選択結果のリアルタイム表示機能
- 音声読み上げ機能

2 開発環境

本システムの開発環境を以下に示します.

- Android アプリケーション
 Android Studio ver4.2 とか
- ・サーバ AWS(AmazonWebService)
- 開発言語 Java, MySQL
- 文書・コード管理 Github

3 動作環境

- Android アプリケーション Android 4.2 とか
- ・サーバ AWS(AmazonWebService)

4 命名規約

モジュール名,変数名などの名前を決定する際には,以下の規則を遵守します.

- 名前には英語を用いる
- 基本的な機能や変更点がわかるような名前を付ける
- 複数の単語を組み合わせる場合にはキャメルケースを用いる?(スネークケースがいい?)

5 ネットワーク設計

本システムのネットワークは図(今はない)のように構成されます.

6 Android モジュール設計

- 6.1 モジュール構成
- 6.2 モジュール仕様
- 7 Server モジュール設計
- 7.1 モジュール構成
- 7.2 モジュール仕様
- 8 データベース設計

本システムではデータベースに AWS(AmazonWebService) を使用します. ER 図など

8.1 各テーブルの詳細

本システムのデータベースには、4個のデータテーブルを用います。各データテーブルの役割と 属性を以下に示します。

8.1.1 利用者テーブル

利用者テーブルでは、利用者に関する情報を管理します.このテーブルのデータテーブルを表1 に示します.

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10)	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
address	varchar(128)	NO		NULL	
tel	varchar(64)	NO		NULL	
mail	int(11)	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

8.1.2 配達者テーブル

配達者テーブルでは、配達者に関する情報を管理します.このテーブルのデータテーブルを表 2 に示します.

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10) unsigned	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
store_code	varchar(64)	NO		NULL	
account_type	int(1) unsigned	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

8.1.3 商品テーブル

商品テーブルでは、商品に関する情報を管理します.このテーブルのデータテーブルを表3に示します.

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10)	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
address	varchar(128)	NO		NULL	
tel	varchar(64)	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

8.1.4 管理者テーブル

管理者テーブルでは、管理者に関する情報を管理します.このテーブルのデータテーブルを表 4 に示します.

属性	データ型/長	NULL	Key	初期値	その他
id	int(10) unsigned	NO	PRIMARY	NULL	
name	varchar(64)	NO		NULL	
store_code	varchar(64)	NO		NULL	
account_type	int(1) unsigned	NO		NULL	
passwd	vachar(64)	NO		NULL	

9 バージョン管理規約

本システムの開発では、Github を用いてファイルの管理を行います。Github を使用する際には、以下の規則を遵守します。

- ドキュメント関連の資料は, onosystem-doc で管理する
- Android のソースコードは, onosystem-android で管理する

- Server のソースコードは, onosystem-server で管理する
- 編集作業を行う際には、ブランチを切ってコミットする
- 開発用ブランチの名前は、「dev_○○ (開発している機能名)」にする
- 細かい頻度でコミットする(1日の作業ごとに纏めてコミットしない)
- コミットのコメントはわかりやすい内容にする
- Pull Requests されたものを確認し、評価をリアクションのアイコンを追加することで示す
- Pull Requests に対して高評価が3つ以上ある場合には master に Merge する